

科目名	ENG350: 翻訳演習					担当教員	永野 良博
開講期	秋	開講時限	月木5限	研究室	4218	オフィスアワー	P.16を参照のこと
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	連絡先	
キーワード	文学言語の翻訳、英文和訳、語彙、文法、現代アメリカ小説、アメリカ文化						
授業の概要	現代アメリカ短編小説と翻訳術に関する本を読み、翻訳の技術を高めてゆく。毎回の授業で、学生が作る訳文の発表があり、それを基に意見交換し、共同で訳文を作成する。小説が提示する文学的主题の理解も深める。主題は家族に関わり、女性の独立と結婚、引き籠りの息子と家族、父の死と家族の再生、離婚と親子関係、貧困と家族の支援等である。翻訳術については、文法的な観点から翻訳上の工夫の仕方を身に付ける。						
達成目標	現代アメリカ短編小説の文学言語を日本語訳出来るようにする。複数の文学作品に触れ、比喩的かつ重層的な意味を持つ言語と複雑な構造を理解し、背後にある思想的確に読み取りながら、文章を翻訳する技術を修得する。また様々な文法事項ごとに特有な翻訳術を理解し、それを基とした翻訳技術を修得する。						
到達目標	学期前半では単語、文法、構造理解等のレベルから学習し始めて英文和訳の基礎を修得する。その作業を継続しながら、文学言語の特徴を理解した上で、日本語らしい文章で翻訳出来るようになる。また訳文の発表と質疑応答を通し、文法、構造、総合的な文章理解、翻訳に関わる適切な説明をし、他人の意見を反映した上で訳文を改善出来るようになる。文法事項ごとに必要な翻訳上の工夫を意識し訳文を作成する力を修得する。						
評価方法	授業参加 (20%)、発表 (30%)、テスト (50%)						
評価基準	授業参加については、個々の学生が事前に辞書を引き文章を読んだ上で、授業中に語彙、文法、構造の理解を示し、自分の訳文を口頭で述べる事が出来る。また他の学生の発表に関する建設的な意見を述べる事が出来る。発表では正確かつ意味が明確で日本語らしい訳文を作成し、それに関する的確な語彙、文法、構造等の注を加えて原稿を作り、発表することが出来る。質疑応答では、正確な英語理解に基づいた受け答えが出来る事が重要。テストでは、正確で意味の明確な訳文の作成が求められる。						
準備学修の時間	本科目の一回 (90分) の授業のための授業外学修 (予習・復習) 時間は、平均 180分が求められる。						

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修 (予習・復習)
1	授業紹介、Kate Chopin, "Regret." 導入。翻訳術 語順と原文の思考導入。	講義と意見交換	"Regret" pp. 11-12. 『英文翻訳術』 pp. 15-24.
2	Chopin, "Regret." 語順と原文の思考まとめ。	講義と意見交換	"Regret" pp. 13-14. 『英文翻訳術』 pp. 15-24.
3	Chopin, "Regret." 所有格。	講義と意見交換	"Regret" pp. 15-16. 『英文翻訳術』 pp. 25-36.
4	Chopin, "Regret." まとめ。所有格まとめ。	講義と意見交換	"Regret" pp. 11-16. 『英文翻訳術』 pp. 25-36.
5	Bernard Malamud, "My Son the Murderer." 導入。核文と変形導入。	発表と意見交換	"My Son" pp. 17-18. 『英文翻訳術』 pp. 37-45.
6	Malamud, "My Son the Murderer." 核文と変形まとめ。	発表と意見交換	"My Son" pp. 19-20. 『英文翻訳術』 pp. 37-45.
7	Malamud, "My Son the Murderer." 無生物主語導入。	発表と意見交換	"My Son" pp. 21-22. 『英文翻訳術』 pp. 46-57.
8	Malamud, "My Son the Murderer." 無生物主語まとめ。	発表と意見交換	"My Son" pp. 23-24. 『英文翻訳術』 pp. 46-57.
9	Malamud, "My Son the Murderer." 名詞演習導入。	発表と意見交換	"My Son" p. 25. 『英文翻訳術』 pp. 58-66.

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
10	E.L. Doctorow, “The Writer in the Family.” 導入. 名詞演習まとめ.	発表と意見交換	“The Writer” pp.26-27. 『英文翻訳術』 pp. 58-66.
11	Doctorow, “The Writer in the Family.” 代名詞導入.	発表と意見交換	“The Writer” pp.28-29. 『英文翻訳術』 pp. 67-77.
12	Doctorow, “The Writer in the Family.” 代名詞まとめ.	発表と意見交換	“The Writer” pp.30-31. 『英文翻訳術』 pp. 67-77.
13	Doctorow, “The Writer in the Family.” 人称代名詞演習導入.	発表と意見交換	“The Writer” pp.32-33. 『英文翻訳術』 pp. 78-87.
14	Doctorow, “The Writer in the Family.” テスト	発表と意見交換 テスト	“The Writer” p.34.
15	Doctorow, “The Writer in the Family.” 人称代名詞演習まとめ.	発表と意見交換	“The Writer” pp.35-36. 『英文翻訳術』 pp. 78-87.
16	Doctorow, “The Writer in the Family.” 関係代名詞・接続詞導入.	発表と意見交換	“The Writer” pp.37-38. 『英文翻訳術』 pp. 88-98.
17	Doctorow, “The Writer in the Family.” 関係代名詞・接続詞まとめ.	発表と意見交換	“The Writer” pp.39-40. 『英文翻訳術』 pp. 88-98.
18	Doctorow, “The Writer in the Family.” 関係代名詞・分解導入.	発表と意見交換	“The Writer” pp.41-42. 『英文翻訳術』 pp. 99-109.
19	Doctorow, “The Writer in the Family.” 関係代名詞・分解まとめ.	発表と意見交換	“The Writer” p.43. 『英文翻訳術』 pp. 99-109.
20	Updike, “Still of Some Use.” 導入. 関係代名詞演習導入.	発表と意見交換	“Still” pp.44-45. 『英文翻訳術』 pp. 110-119.
21	Updike, “Still of Some Use.” 関係代名詞演習まとめ.	発表と意見交換	“Still” pp.46-47. 『英文翻訳術』 pp. 110-119.
22	Updike, “Still of Some Use.” 形容詞・副詞術語的訳導入.	発表と意見交換	“Still” pp.48-49. 『英文翻訳術』 pp. 120-130.
23	Updike, “Still of Some Use.” 形容詞・副詞術語的訳まとめ.	発表と意見交換	“Still” p.50. 『英文翻訳術』 pp. 120-130.
24	Carver, “Elephant.” 導入. 副詞に訳す形容詞導入.	発表と意見交換	“Elephant” pp.51-52. 『英文翻訳術』 pp. 131-142.
25	Carver, “Elephant.” 副詞に訳す形容詞まとめ.	発表と意見交換	“Elephant” pp.53-54. 『英文翻訳術』 pp. 131-142.
26	Carver, “Elephant.” 比較表現導入.	発表と意見交換	“Elephant” pp.55-56. 『英文翻訳術』 pp. 143-154.
27	Carver, “Elephant.” テスト.	発表と意見交換 テスト	“Elephant” pp.57.
28	Carver, “Elephant.” 比較表現まとめ.	発表と意見交換	“Elephant” pp.58-59. 『英文翻訳術』 pp. 143-154.
29	Carver, “Elephant.” 時制導入.	発表と意見交換	“Elephant” pp.60-61. 『英文翻訳術』 pp. 155-167.
30	Carver, “Elephant.” 時制まとめ. テ スト返却及びフィードバック	発表と意見交換	“Elephant” pp.62-63. 『英文翻訳術』 pp. 155-167.

テキスト	<i>American Families.</i> (三修社) 『英文翻訳術』 (筑摩書房)
------	--